

知られざる宮古ビデンス・ピローサの秘密

宮古ビデンス・ピローサは、キク科のタチアワユキセンダングサ属の植物。沖縄県宮古島で農薬・化学肥料・堆肥を一切使わずに栽培し、独特の工程で加工したハーブです。かつては、厄介ものの雑草扱いでしたが、長年の研究で抗炎症、抗アレルギー、抗酸化作用や血管強化、血流促進などが認められ今では宮古島をあげての産業として発展したのです。

環境と技術

宮古島は土壌と地下水のミネラルが豊富で紫外線が強い独特な環境

その環境を活かし、ビデンス・ピローサの栽培期間中、農薬・化学肥料・堆肥を使用しない農法で育て独自の技術で原料を製造しています。



豊富な研究成果

2000年から**70**回の学会・論文などで研究成果等を報告。複数の分野でこれだけ多くの研究成果等が報告されている植物はとても稀です。

主な学会

日本皮膚科学会 日本糖尿病学会 日本生薬学会 日本薬学会 日本薬理学会

研究成果を活かした特許

□血液循環改善剤 □抗炎症性植物成分 □損傷した組織の修復を促進する組成物
□抗肥満剤 □抗ウイルス剤 □免疫賦活剤

など**18件**の特許を取得！

医薬品に準じた安全性試験を実施

過剰摂取 連続摂取 遺伝子への影響 発がん性 妊娠中(母体、胎児)

安全性を確認済み！

行政からの評価

宮古ビデンス・ピローサの事業は地域振興事業を目的に宮古島の自然を活かしながら、島民や自治体と連携し取組んでいます。平成20年に経済産業省と農林水産省が「農商工連携88選」に認定。国にも認められた事業として連携地域の雇用を創出の期待も寄せられています。

宮古島市

生産農家

製造業者

宮古ビデンスピローサは将来的に宮古島の産業の発展や私たちの美と健康をサポートしてくれる素材として益々期待が高まっています。



宮古島の美しい自然を守りながら、情熱を持った農家の方々が暑い日も寒い日も手作業で大切に育てています。

“奇跡のハーブ”

ビデンスピローサの魅力

宮古島のハーブ「ビデンスピローサ」には
30種類以上ものポリフェノール(抗酸化成分)が含まれており、
それらの相乗効果により様々な力を発揮します。

花粉症、
アトピー
改善

豊富な
食物繊維

炎症、
アレルギーを
抑える

腸内環境
改善

便秘改善

高い
抗酸化力

活性酸素
除去

血管強化
血流促進

シミ、
そばかす
予防

30種類以上の
ポリフェノール
含有

IMMUTUS BP イムタスBP

宮古ビデンス・ピローサ (BP) を使用したサプリメント&ハーブティー。

イムタス BP タブレット

4粒/日 目安
120粒/約1ヵ月分
¥8,400(税抜)

BPエキス
90%含有

イムタス BP ハーブティー

ティーバッグ
30袋
¥4,000(税抜)

ノンカフェイン

